（別添資料１）

事業所名　放課後等デイサービスにじいろぱんだ

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和7　年　2　月　18　日

法人（事業所）理念	「子どももスタッフも楽しく笑顔いっぱい」を目標に遊びを通して楽しく学びながら身体的機能の向上や精神的な情緒の安定を目指します。 一人ひとりの発達段階や特性に合わせた支援方法により、将来、地域社会の中で自立して豊かな生活が継続できるように、日常生活に必要なスキルや、日課及び余暇活動の獲得を目指します。										
支援方針	にじいろぱんだは、子どもたちにとって、自宅や学校以外での第三の安心できる「居場所」であることを目指しています。 併設された畑で四季折々の野菜や植物たちのお世話・収穫体験を通して、自然の豊かさを五感で感じたり、食育に取り組んでいます。 また、一人ひとりの意思決定を尊重し、それぞれが好きなこと・得意なことを活かし、また一人ひとりの特性に合わせ達成目標を見据えた課題や相互に伝え合うコミュニケーションを通して成功体験を積み、自信が持てるように指導支援を行います。 一人で課題をこなしたり、集団での活動の中で他者との適切な関わり方や距離感を学ぶ機会を設けたり、身だしなみや家事や洗濯、お買い物や料理といった日常生活や社会生活に必要なスキルを身に付け、将来の自立に向けた支援を行っています。 本人及び保護者の方と共に考え相談し協力しながら、本人へのアセスメントを行い、一人ひとりにあわせた支援計画を立てサービス提供いたします。また、事業の実施にあたっては、関係市区町村・医療・その他関係機関との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。										
営業時間	平日(月～金) 土・長期休暇	14 10	時	00 00	分から	18 16	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり　なし
	支　援　内　容										
本人支援	健康・生活	自身の体調管理　日課・余暇の獲得 畑の活動　（土作り、野菜のお世話、収穫体験） 調理・おやつ作り ライフスキルトレーニング(食事・整容・排泄・着脱・準備/片付けに関するプログラムを実施)									
	運動・感覚	運動　（粗大運動：姿勢・移動・体力つくり等に関するプログラムを実施。微細運動：つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる等のプログラムを実施） 工作　（はる・ぬる・はめる・はる・こする・描く・切る等のプログラムを実施） 感覚遊び(水遊び・粘土遊び・泥遊び・砂遊び) ビジョントレーニング									
	認知・行動	時計・カレンダー・スケジュール・天気・気温・日付の把握に関するプログラムを実施 身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・計算・図形に関するプログラムを実施 交通ルール、公共の場でのルールやマナーを学ぶ 変更を受け入れる練習・ワークシステムを学ぶ									
	言語 コミュニケーション	文字を読む・文字を書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施 発語・発声練習 文字・ジェスチャ―・指差しといった非言語コミュニケーションで伝える練習									
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニング(集団スキル・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施) 個別面談　（気持ちの振り返り） ボードゲーム　（決められた手順やルールを守り、集団の中で相互理解を深める） 買い物練習、公共の場の使用、公共交通機関で移動する練習									
家族支援	保護者相談(随時) 児童の発達に関する相談・助言等 きょうだい児に関する相談・助言等 関係機関との連携								移行支援	進学先、就職先との情報共有 進学・就労、ほか様々な環境変化に応じた課題設定や実践 就労支援施設の見学体験	
地域支援・地域連携	各関係各所との連絡事項の共有 モニタリング・支援会議・ケース会議等の参画 市内及び市外福祉事業所との連携 市内子ども部会への参加								職員の質の向上	採用時研修(採用時2ヶ月以内に実施) 障がい特性についての外部研修(月1回以上) 事業所内研修(年4回以上実施)	
主な行事等	各季節のイベント行事 外出イベント 防災学習										